



画家が開発！天然原料で作る
美しい伝統色の絵の具

にかわがんさい 高級 膠顔彩 「錦-Nishiki-」

特長

●とにかく使いやすい

- ・描く時に膠を混ぜる必要がありません。水を少し加えるだけで使えます。
- ・水に浸しても色落ちしません。乾燥後は耐水性に富み、表装も出来ます。

●混ぜても色が濁らない

- ・深みのある美しい伝統的な色彩が広がります。
- ・透明感のある鮮明な色調も、厚塗りの重厚な質感もともに可能になります。

●イメージをすぐに筆先に

- ・これまでの絵の具使用の不便さから解放され、描きたいことがすぐに表現できる「創作の楽しさ」を実感できます。



高級膠顔彩 “錦” 色見本 (12色)

(水墨画・日本画用)

12色×磁器入り 1皿 15g、桐箱入り
20,000円 (消費税込・送料別)

◎オリジナル大判スカーフ(100枚限定販売)

作品“水中出幽石”が
原画そのままの
スカーフになりました。



大判スカーフ
(90×90cm)
シルク100%、厚手。
作品カード付き。
一枚19,800円

◎作品集

『宓冬瑩・墨彩意象』

〈北京芸術博物館個展記念出版〉

収録作品66点、「百米の龍長巻」も収録。3,500円

『問石聽花・宓冬瑩彩墨物語』

〈北京恭王府個展記念出版〉

『燦・宓冬瑩墨彩画作品集』

〈上海万博出展記念出版〉(2010年)1,500円

『澄・宓冬瑩墨彩画作品集』(2009年)1,500円

『凇・宓冬瑩墨彩画作品集』(2008年)1,500円

◎教科書水墨画のお手本

『水墨画の小径:竹、梅、蘭、菊』(各1,200円)

『水墨画の小径:野菜、果物、季節の花I、季節の花II』(各1,500円)

『水墨画の小径:鳥』(2,000円)

『水墨画の小径:山水1』(2,000円)

『水墨画の小径:動物たち』(2,000円)

※ご注文は郵便振替でお願いいたします。

《郵便振替口座:00940-7-140257名義:冬冬芸術文化交流協会》

◎凇墨画会水墨画教室ご案内

★芦屋水墨画教室(2時間コース)

場所は芦屋仏教会館(レトロな洋館で、
芦屋市景観重要建造物第一号指定)です。是非一度ご見学ください！

場所:「公益財団法人」芦屋仏教会館1階

交通:JR芦屋駅、阪神芦屋駅徒歩10分、

阪急芦屋川駅から徒歩5分(※駐車場あり)

講座内容:①水墨画の基本技法 ②臨模 ③写生 ④創作へチャレンジ

開講日:毎月第2、4土曜日

時間:13:00~15:00

月謝:8千円

★大阪水墨画教室(4時間コース)

時間たっぷり、学ぶ内容の選択も自由！

場所:「JRユニバーサルシティ」駅から東へ2分

「キングマンション大阪ベイ」204集会室

交通:JR「大阪」駅からゆめ咲線「ユニバーサルシティ」駅まで約10分

開講日:毎月第2、第4金曜日

時間:13:00~17:00

月謝:1万円



※用具:冬冬水墨画教室は硯、皿、下敷、筆洗などは常設
手ぶらでOK
本格的な中国工筆画(宋画)の6日間集中講座を毎年開催
お申込み:凇墨画会 Tel/Fax:06-7492-6958
<https://midongying.com>

◎凇墨画会オンライン水墨画教室(zoom少人数)

- ・質の高いレッスンが受けられる
 - ・技法について描きながら丁寧に解説
 - ・添削して創作まで学べる
- 時間:第2と第4の日曜日 (10:00~12:00)
月謝:8千円

◎トントンの芸術文化交流協会 Tonton Art Cultural Exchange Association

当協会は、宓冬瑩(ミー・トンイン、愛称トントン)を中心に、日本と中国相互の芸術文化に興味を持つ人々の交流の場として2007年に設立し、「トントン通信」を発行してきました。日中現代芸術展、日中書画展、日中障害者芸術展など両国で多くの芸術交流展を企画し両国で開催しました。また世界女性芸術家展(アメリカ、ロシア、ベトナム、台湾、モンゴル、韓国など)を通じて世界の多くの人々と芸術を通じて交流してきました。今後も文化の違いを越えて相互理解と心豊かな世界平和を実現していきたいと考えています。さらに、より多くの方々に参加していただきたいと願っています。

名誉会長:五十嵐 淳(元宝塚造形芸術大学学長)

顧問:李小林(前中国人民対外友好協会会長)

代表:宓 冬瑩

理事:岩見泰子 田口雄一

事務局:中井美知子 野村京子 藤本佳澄江 山口三佐子

デザイン:山本一馬

トントン通信

No.17 2023.1

トントンの芸術文化交流協会

〒554-0024

大阪市此花区島屋 6-2-7-1313

TEL&FAX: 06-7492-6958

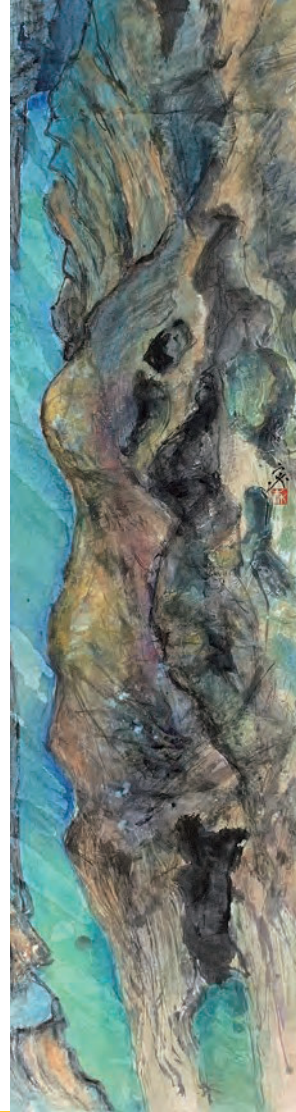
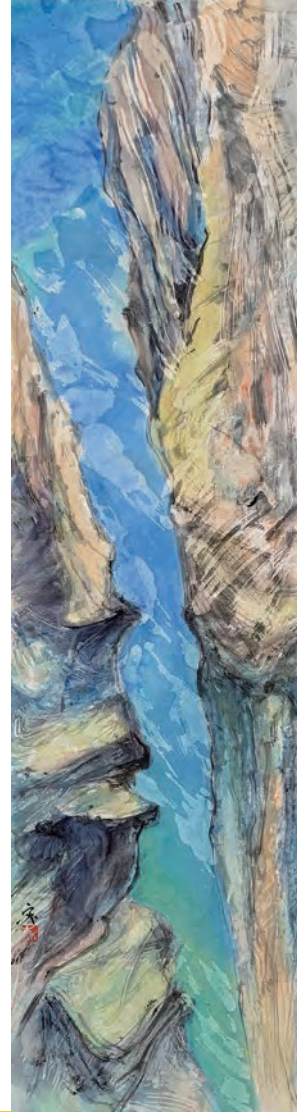
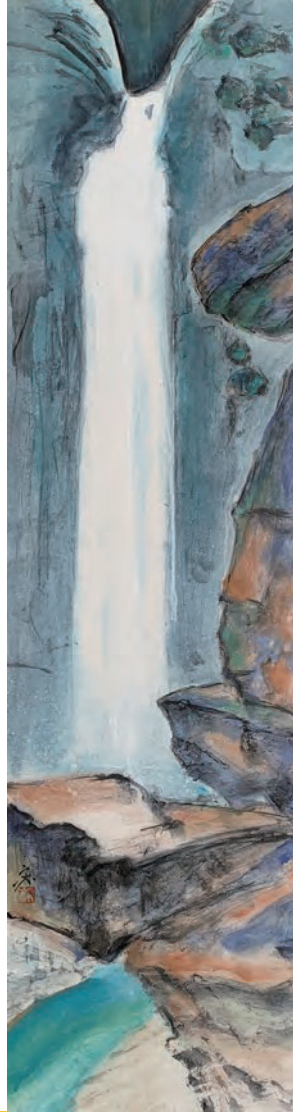
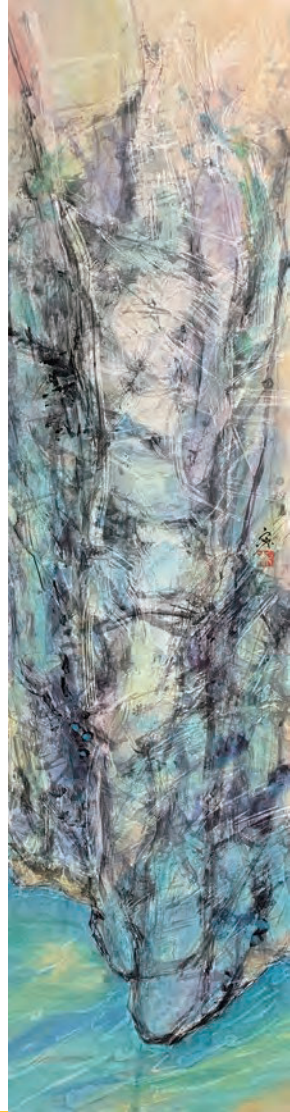
Web: <https://midongying.com>

E-mail: dongyingmi@gmail.com



富麗長春
(ふれいちょうしゅん)
(45×58 cm 絹本)

不思議なご縁で
牡丹に出会った
島根県松江で
初めて訪れた大根島
懐かしい私の心の花
そして
今は島根の花となった
日本の地方都市で
新たな魅力を感じ
心に響いたその花
目を閉じて描けるほどに
何度も何度も描いた牡丹の花
懐かしい私の心の花



『洄瀾映象，谿谷奔泉』

(かいらんえいしょう、けいこくほんせん)
136×34.5cm (6幅×2 紙本)

数年前に台湾の花蓮へ行った折、太魯閣の峡谷を幾たびか訪ねました。

それから、時が流れても蒼く深い水と様々な奇石岩石との出会いが忘れられずに居て、

ある時ふとその思い出を辿りながら絵筆で憶いを写し始めました。

それからはずいぶんこの連作にのめり込んで行きました。

私の胸の中に一つの山水が芽生え、育ってゆきました。

ここにその内の二つのシリーズをご披露いたします。

No.5

No.2



「花蓮太魯閣にて」

◎プロフィール

宓冬莹 (ミー・トンイン/Mi DongYing) 芸術学博士。雅号は冬莹、宓森。
<https://midongying.com>

中国浙江省紹興市生まれ。大阪市在住。中国国立美術大学で中国画を専攻卒。1999年来日。「具体美術」の嶋本昭三に現代美術を学び、2005年現代美術芸術学博士号を修得。2007年「冬冬芸術文化交流協会」設立。2008年「中日芸術交流大使」の称号を中国政府機関より授与。芸術大学講師を経て、凜墨画会主宰。これまでに日本を拠点に国内外の美術館、寺院、画廊等で22回の個展を開催。

【近年の主な作品発表】2010年:上海万博会場個展/2011年:「奈良平城遷都1300年祭」で水墨画/パフォーマンス披露/2015年:北京藝術博物館「宓冬莹・墨彩意象個展」、中国美術館「夢東方より来る・東京新画派展」/2016年:北京恭王府「問石聽花・宓冬莹彩墨物語」個展/2017 年、2019阪急展うめだ本店「宓冬莹現代絵画展」個展/2019:有馬温泉有馬きらりロビーに 大作「薄墨桜」/日本郵船飛鳥IIIに乗船、水墨画指導と作品展示。

世界女性芸術家協会日本分会会長。中国人民対外友好協会芸術交流院研究員。
米国国際現代彩墨研究総会日本分会会長。日本華人華僑文学芸術家連合会理事。

